

香川県感染症月報

2024 年第 8 号(13/Sep/2024 発行)

Infectious Disease Monthly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

◆ 2024 年 8 月の発生動向(届出数)

■ 全数把握感染症の発生状況

- 1 類感染症 なし
- 2 類感染症 結核 12 件
- 3 類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 15 件
- 4 類感染症 レジオネラ症 3 件
- 5 類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3 件、後天性免疫不全症候群 1 件、侵襲性肺炎球菌感染症 1 件、水痘(入院例)1 件、梅毒 7 件、播種性クリプトコックス症 1 件

2024 年 8 号(2024/7/29~2024/9/1)

新型コロナウイルス感染症に注意！！

手足口病流行警報発令中！！

手足口病やヘルパンギーナといった夏型感染症の流行に注意しましょう。
手洗いは流水と石けんで十分に行い、タオルの共用はしないよう心がけましょう。



■ 定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

新型コロナウイルス感染症を含む 8 月の報告患者総数は 5,069 人で、前月比 95.8%に減少した。

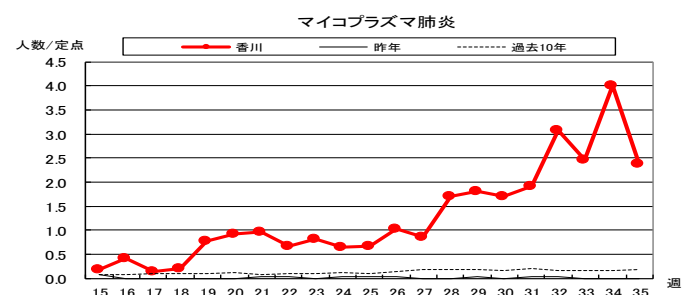
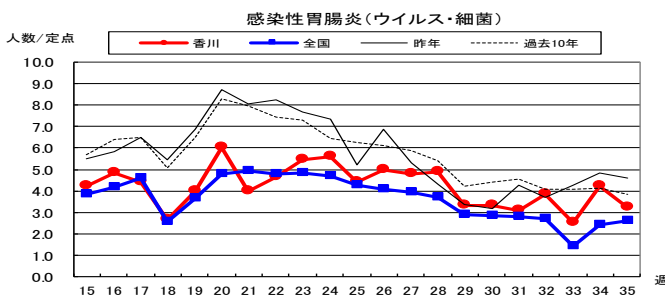
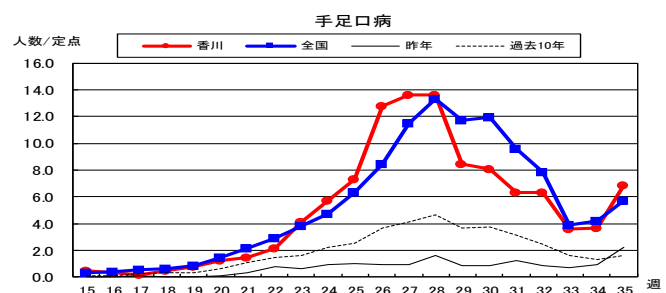
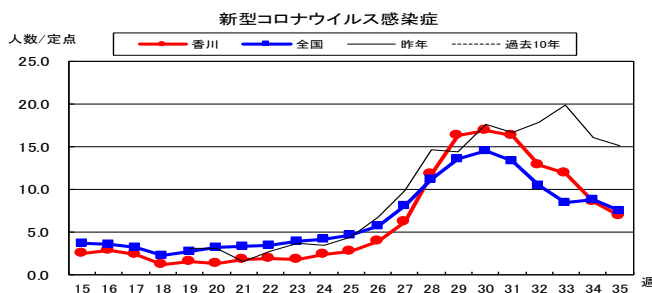
- 1. 新型コロナウイルス感染症は定点あたり 56.6 人で、前月比 110.3%と微増した。
- 2. 手足口病は定点あたり 26.8 人で、前月比 61.2%に減少した。
- 3. 感染性胃腸炎(ウイルス)は定点あたり 15.0 人で、前月の報告数とほぼ変化がなかった。
- 4. マイコプラズマ肺炎は定点あたり 13.9 人と、前月の 2 倍に増加した。
- 5. A 群溶血性レンサ球菌感染症は定点あたり 8.1 人で、前月比 77.9%と減少した。

◆ 2024 年 8 月の上位疾患(患者定点からの法定届出疾患)

☆ 比較は定点あたりの人数による

疾患名	今月	前月	前月比	過去5か月の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① 新型コロナウイルス感染症	56.6 人	51.3 人	110.3%	20.3 人	— 人	西讃 ◯ 小豆 ◯ 東讃 ◯
② 手足口病	26.8 人	43.8 人	61.2%	16.6 人	10.4 人	小豆 ◯ 高松 ◯ 西讃 ◯
③ 感染性胃腸炎(ウイルス)	15.0 人	14.4 人	104.2%	18.7 人	17.9 人	小豆 ◯ 西讃 ◯ 高松 ◯
④ マイコプラズマ肺炎	13.9 人	6.1 人	227.9%	2.9 人	0.9 人	西讃 ◯ 中讃 ◯ 高松 ◯
⑤ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.1 人	10.4 人	77.9%	14.1 人	3.6 人	東讃 ◯ 中讃 ◯ 西讃 ◯

◆ 2024 年 8 月の上位疾患の経過



◆ 2024 年 9 月の流行予測

- 1. 新型コロナウイルス感染症は減少傾向だが、引き続き定点あたり報告数は上位に位置し、動向に依然注意が必要である。
- 2. 手足口病は減少すると思われるが、今しばらく増減に注視する必要がある。
- 3. マイコプラズマ肺炎の急増に注意が必要である。県内ではここ 10 年は発生が少なく、今年は 2016 年を上回る発生が予想される。

地区別報告状況

Main table showing infection reports by region (High松市, 小豆, 東讃, 中讃, 西讃) and age group (小児科定点, 眼科定点, インフルエンザ/COVID-19定点, 基幹定点, STD定点).

※ 地区別定点数の内訳
高松市 小児科 10 インフルエンザ/COVID-19 15 眼科 2 基幹 1 STD 5
小豆 小児科 1 インフルエンザ/COVID-19 2 眼科 0 基幹 1 東讃 小児科 4 インフルエンザ/COVID-19 8 眼科 1 基幹 1 STD 2
中讃 小児科 9 インフルエンザ/COVID-19 15 眼科 1 基幹 1 STD 5 西讃 小児科 4 インフルエンザ/COVID-19 7 眼科 1 基幹 1 STD 2

年齢別報告状況(人数)

Table showing age-specific infection reports (人数) from -5 months to 80+ years across various categories like 小児科定点, 眼科定点, etc.

香川県感染症情報 2024年8月

感染症法に基づく、県内の全数把握感染症の2024年8月分(第31週～第35週 2024年7月29日～2024年9月1日)の届出数は46件でした。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
感染症発生件数	18	34	16	38	37	40	29	46				

訂正: 令和6年7月(30→29)
アメーバ赤痢(1→0)

類型別届出数の累計は次のとおりです。

感染症の類型	届出数 8月	8月までの累 計	昨年同期 累計	昨年1年間 累計	全国の届出数 8月までの累計
1類感染症	0	0	0	0	0
2類感染症	12	81	60	100	10,161
・結核	12	81	60	100	10,161
・その他		0	0	0	0
3類感染症	15	26	33	45	2,295
腸管出血性大腸菌感染症	15	24	33	44	2,209
O157	6	9	16	24	—
O26		0	0	1	—
その他	9	15	17	19	—
・細菌性赤痢		2	0	0	50
・その他		0	0	1	36
4類感染症	3	24	24	35	2,630
・A型肝炎		2	1	1	102
・ジカウイルス感染症		0	0	0	1
・重症熱性血小板減少症候群(SFTS)		4	6	7	91
・つつが虫病		0	0	0	105
・デング熱		1	0	0	153
・日本紅斑熱		5	4	7	266
・レジオネラ症	3	11	12	19	1,437
・その他		1	1	1	475
5類感染症	16	127	145	232	18,221
・アメーバ赤痢		3	5	6	362
・ウイルス性肝炎(A・E型を除く)		0	0	2	144
・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	10	9	18	1,378
・急性弛緩性麻痺		0	0	0	29
・急性脳炎		4	2	12	373
・クロイツフェルト・ヤコブ病		1	3	4	101
・劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	11	5	11	1,437
・後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む)	1	5	3	5	659
・侵襲性インフルエンザ菌感染症	(20歳未満 0)	(0)	7 (0)	5 (0)	7
・侵襲性髄膜炎菌感染症	(20歳未満 0)	(0)	1 (0)	0 (0)	38
・侵襲性肺炎球菌感染症	(20歳未満 1)	(3)	9 (3)	14 (5)	23
・水痘(入院例に限る。)	1	2	0	0	327
・梅毒	7	70	93	137	9,513
・播種性クリプトコックス症	1	3	3	3	137
・破傷風		0	0	0	55
・百日咳		1	3	3	1,317
・風しん		0	0	0	6
・麻疹		0	0	0	28
・その他		0	0	1	135

今回の感染症情報(2024年9月分)については、県内分取りまとめ次第、情報提供いたします。